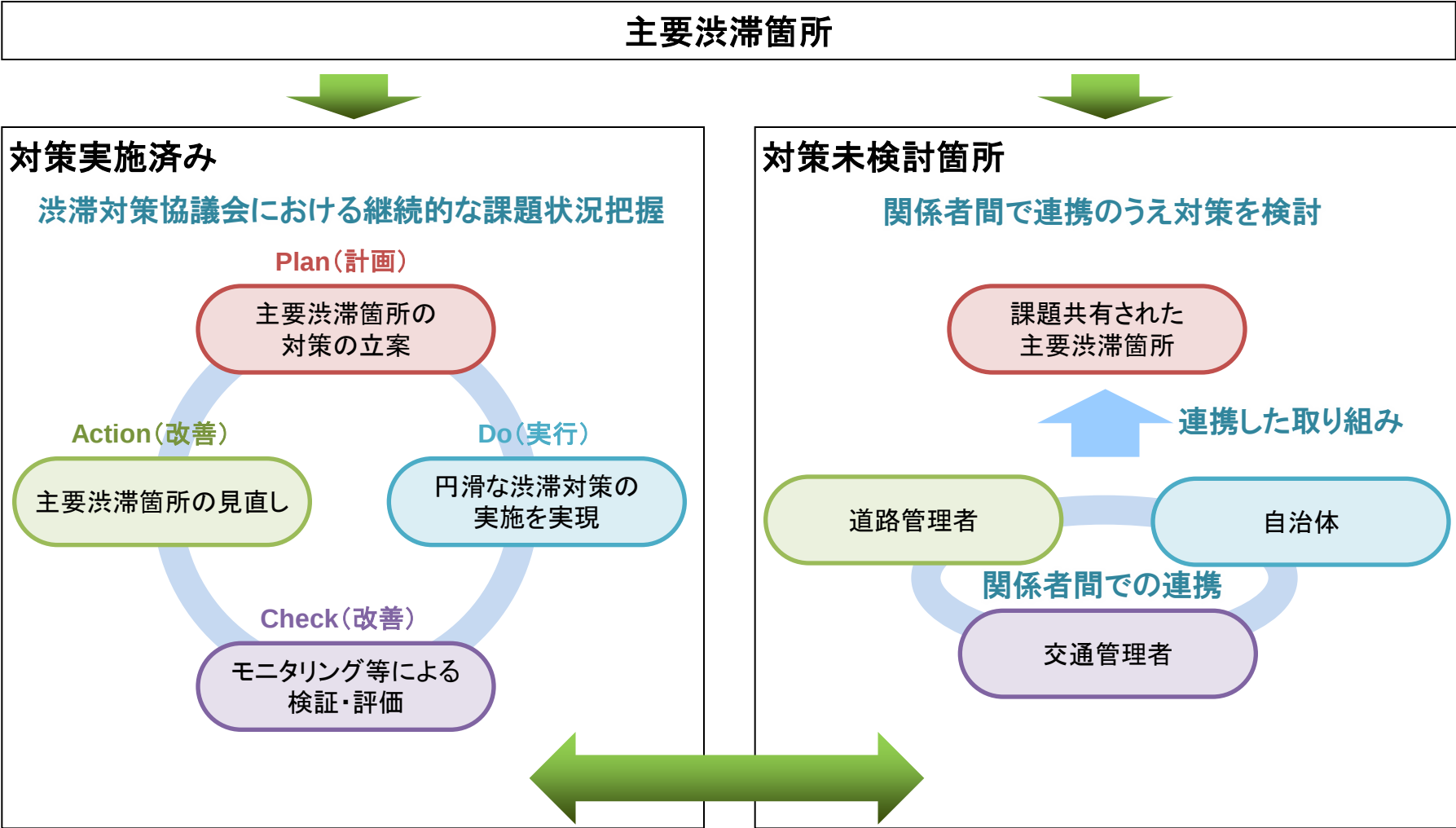


平成28年度 第1回 京都府域渋滞対策協議会

今後の進め方

1. 主要渋滞箇所における課題の共有と対策未検討箇所での進め方

- 渋滞対策協議会においてETC2.0や民間プローブデータ等を用いて継続的に課題状況を把握する。
- 主要渋滞箇所における課題の共有を図り、継続的に協議を実施する。
- 対策未検討箇所においては、改善を目的として、関係者間で連携のうえ対策を検討する。



継続的なモニタリングによる主要渋滞箇所の見直し